

「治療による前立腺癌画像の変化に関する後ろ向き解析研究」へのご協力をお願い

1. 研究の目的と意義

当院では、患者様の診療とともに、診療の向上を目指す研究を行っています。この研究では、前立腺癌に対してホルモン治療や抗がん剤治療を施行した患者様の、治療経過中におこなった画像を調査し、その変化を検討します。

2. 研究の方法

2017年6月より2022年9月までに群馬県立がんセンター泌尿器科にてホルモン療法または抗がん剤治療を施行された前立腺癌患者様を対象とします。CT・MRI・骨シンチグラフィーなどの画像および診療録をもとに、臨床背景、治療内容、臨床経過、予後、病理組織結果について後ろ向きに調査します。

これまでの診療情報を用いる研究ですので、患者様の負担はありません。研究結果は対象となった患者様の診療には利用しませんので、結果をご本人にお伝えすることはありません。研究は2024年3月まで行い、終了後は、集めた標本やデータは適切に破棄します。

3. 個人データとプライバシーの保護について

対象となる患者様のデータや標本などは、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。また研究結果は学会発表や学術雑誌に公表しますが、その際も個人を特定できないようにします。

この研究への協力を希望されない場合は、主治医または下記へその旨をお伝えください。その場合でも、今後の診療には何の影響もありません。

連絡先 群馬県立がんセンター泌尿器科 電話：0276-38-0771

研究責任者 清水 信明